

2019年度FIT-join活動報告

目次

1. 新入生オリエンテーション
2. 授業参観・授業インタビュー
3. join→connect
4. 学生アンケート
5. Future Design
6. FIT学生サミット
7. 最後に

1. 新入生オリエンテーション概要

新入生の学びの意欲を高め、大学生活への一步をスムーズに踏み出す場をつくることを目的とする。
学びへの意欲、主体性を高めるピアサポート的な活動。

友達作りのきっかけを作る

アイスブレイク、オリエンテーリングなどのグループ活動を通して学生交流

大学内の施設や仕組み、シラバスを把握し、学びの環境を知る

ワークショップで学科の先生、先輩と一緒に大学での学びを知る

結果・気づき

GOOD

GOOD

時間配分が良かった

情報共有が頻繁で
臨機応変に行動しやすかった

動きがあるため新入生が
退屈せずに取り組むことができた

GOOD

BAD

BAD

他学年の学生の妨げ

企画の時期を早めにする

受け身になってしまうグループ
があった

先輩スタッフがもっと介入した
ほうがいい

BAD

まとめ

2020年度は・・・

TRY

TRY

企画はもっと早く内容を決めて、
ブラッシュアップをする

練習はしっかり

重要なことは確認を必ずする

新入生に主体的に声かけをする

混雑が起きないように工夫する

TRY

学科別の企画

同じ学科の友達、先輩との交流を
より深く

- 企画メンバーは1月から集合
- ツールを使用して頻繁に話し合い
- 学科、学部担当の職員さんと一緒に企画
- 基本教室でのオリエンテーリングとし、混雑防止

2. 授業参観・教員インタビュー

【目的】

先生方が授業で工夫されている点をインタビューし、その内容を学内に広めることで、**学生が先生方や授業に興味を持ち、授業への積極的な参加を促すこと**を目的とする

主な流れ

授業参観

- ・ 実際に授業を体感し、雰囲気を感じる

インタビュー

- ・ 授業参観で感じたこと、疑問に思ったことを伺う



メンバーの気づき・感想

- 先生が学生の様子を分析していることが伝わってきた
- 先生の講義は分かりやすいと学生の評判が良いのも、積み重ねてきた分析の結果かもとすごさを実感した



メンバーの気づき・感想

- “**飢えを作る**”という言葉がとても印象に残った
- 何気なく受けてきた授業にもひとつひとつ**狙いがある**ことに気づくことができた
- 普段知らない先生の**新しい一面**を知ることができた

3. Join→connect

実施概要

日時 : 2019年10月9日

テーマ : 「**楽しい学び**」とは？

～クリエイティブをルーティンに！

「**異質なモノ**」同士のコラボレーション～

ゲストスピーカー : FFG人材開発センターセンター長

目的

学生が学びたい内容について学生目線で授業をデザイン今回は、大学での学びが将来とどうつながっているのか、どのような学びが必要なのかについて、社会で活躍している方を講師として招き、講師によって提供される情報やヒントを元に「学ぶこと」について考える。



Join→connect



グループディスカッションでの意見

- 楽しい学びとは結果だけではなく過程も大事にする学びや、福工大ならではの**モノづくり全体のプロセス**（開発から販売まで）を学べる授業を通して実践的に学ぶこと
- 「つながるという点では**他学部他学科だけでなく他大学とコラボレーションで学べる授業**などが楽しい学びにつながるのではないか。

授業後のアンケートでの感想

- 物事と物事が一見、遠い存在のようにも見えるが、それが実は繋がりがあったとき、それに気づいて**ワクワクすること**だと思いました。
- **自分の中の常識が覆された**気がします。広い視野を持ち、社会人になってからも様々な人と触れ合い、学んでいきたいと思えることができました。

様々な想いをもちかえった学生が多くいたことがわかった！

Join→connect

運営側の改善点

- ・ 企画する際に，学内の学生からのヒアリングをして授業内容を考慮
- ・ FIT-joinの組織としての団結が足りなかった
- ・ 参加人数を増やす
- ・ スケジュール管理

大学に期待する改善点

- 学科・学年を超えた関わりを増やすような取り組みの企画・授業改善
- 学内広告のあり方
- 教職員もワークに参加する

4. 学生アンケート概要

【目的】

授業や大学生活に対して抱いている不安や改善して欲しい点を調査する



実施日：11/8（金），11/22日（金）

時間：14：20～16：20

質問数：7問

対象：全学部生

方法：QRコードより、ネットでの回答

学生アンケート

回答者 求む!!

2019.11.22fri
14:20 ▷ 16:20

日頃、皆さんが授業や大学生活に
対して抱いている不安や改善して欲しい点を
お聞かせください。

学生しかわからないことや気づかない点、
不安な点を教職員に届け
今後の授業改善の参考にさせていただきます。

※アンケートに回答してくれた方にはお菓子をプレゼントしています。

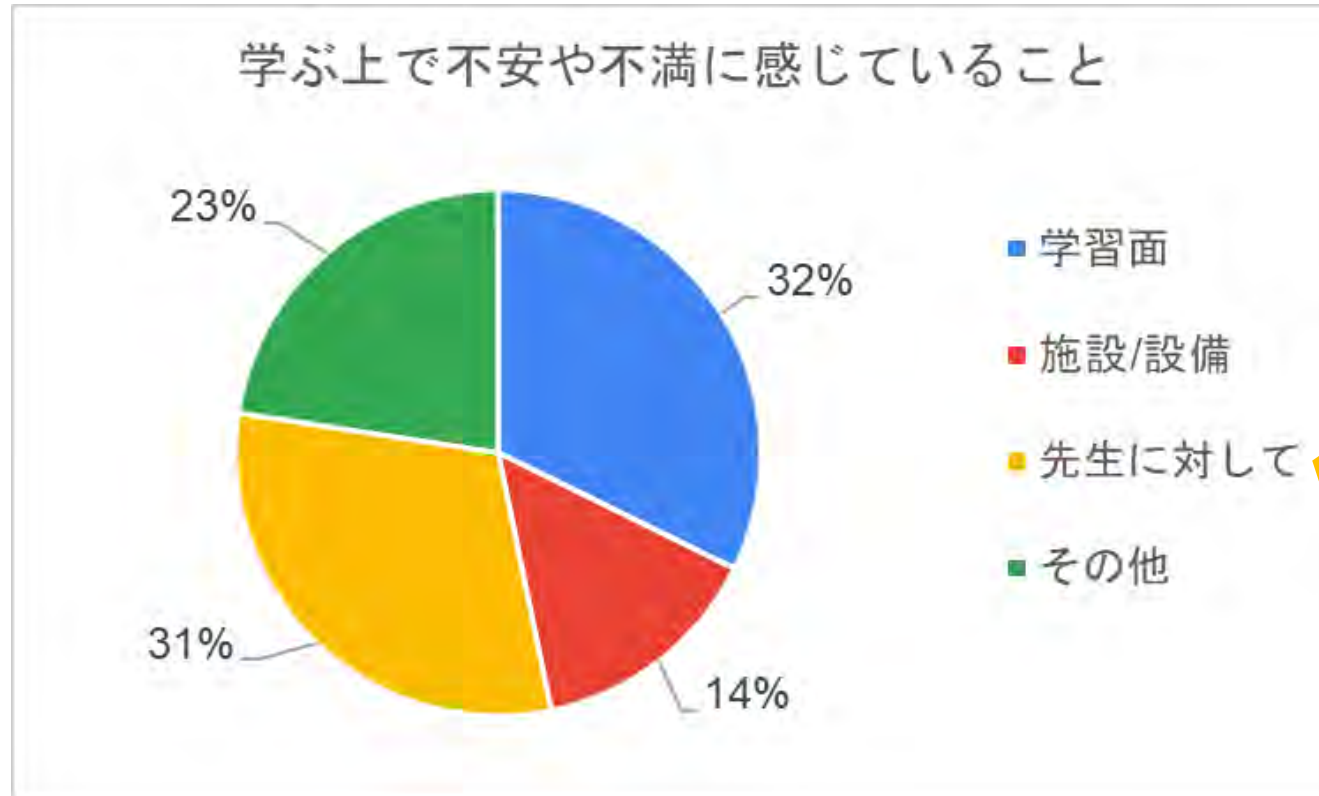
回答目安時間は2分程度です。
こちらのQRコードからアンケート
の回答お願いいたします。



福岡工業大学 FD推進室 FIT-join

結果

回答数：235件



○教授に気軽に話せるような環境

○授業がどう活きるのか聞きたい

○オフィスアワーの時間に居てほしい

今後

- ✓“キカッケづくり”企画の立案
- ✓学生アンケートの実施
- ✓FutureDesignなどで教職員を知ってもらう

FIT-joinの認知度向上

5.Future Design 概要

- FutureDesignとは
 - 学生FDの活動を紹介し、授業改善に興味を持ってもらう冊子のこと。
 - 年1発行（Vol.2まで発行済）。
- 今回目指したこと
 - 学生アンケートから、FIT-joinの知名度は想像以上に低いことが分かった。
 - 今までとテイストを変え、手に取ってもらいやすいデザインを優先した。

今後

- FuruteDesignについて
 - 完成し次第、印刷して配布。
- 目標について
 - 学生アンケートなど、意識調査を行い、この活動で授業改善活動にどれだけ興味を持たすことができたか測定、また、更なる知名度向上・イメージアップを目指す。

6.FIT学生団体サミット概要

- FIT join, FIT隊, 女子会, 自治会の4団体で実施
- テーマ「**魅力的な大学とは？**」

FIT学生団体サミット概要

目的：学内で学生が自ら運営する団体に属している学生が、互いの活動内容や目的を共有・理解する事で、今度の各団体や個人の活動の進展につなげる

日時：2020年2月5日(水)

参加人数：学生23名

結果・気付き

- 団体によって考え方の角度が違っている
- 例： 「駅から近い（交通の便）」
「就職率が高い」
「全ての階に性別毎のトイレがある」
- 現行の授業に対するアプローチ以外の視点が得られた

改善・提案

- 「食堂でも電子決済が使えると便利」
- サークル以外で他学年と話す機会が欲しい
- 他学科との交流実習があると普段身につかない力が付けられるのでは？

最後に

今年1年間、様々な活動を行ってきた…
FIT-joinが気づいたこと

①学年・学科を超えた繋がりを欲している人が多い

②授業改善という視点での学校の取り組みへの知名度が低い



来年度はこの2項目について改善できるように活動していきます